

令和1年度 自己評価表

幼保連携型認定こども園 菱保育園

教育・保育の計画

・保育理念、基本方針を理解している。	A	3	B	6	C	7	D		E
・幼保連携認定こども園教育、保育要領に基づき、倫理目標を踏まえた全体的な計画に沿って長期・短期の指導計画を作成している。	A	2	B	7	C	4	D		E
・乳幼児の発達や実態に即したねらいや内容を設定し、3歳未満児は個別の計画を作成している。	A	6	B	4	C	3	D		E
・PDCA(計画・実践・評価・改善)サイクルを用いて、質の向上・改善に努めている。	A	2	B	5	C	6	D		E

守秘義務

・園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している。	A	12	B	5	C		D		E
・園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している。	A	12	B	5	C		D		E

保育内容

・子どもに分かりやすい温かな言葉遣いで、穏やかに話すよう心掛けている。	A	2	B	10	C	5	D		E
・子どもの名前は、呼び捨てにせず「ちゃん」「くん」で呼んでいる。	A	7	B	7	C	3	D		E
・「はやく」「ダメ」等、制止や禁止の言葉を不用意に使わないよう努めている。	A	2	B	6	C	7	D	2	E
・子どもの目線に立ち、気持ちやおもいを大切にしながら対応している。	A	3	B	10	C	4	D		E
・一人ひとりの発達の連続性に考慮して生活リズムを整え、見通しをもった保育に努めている。	A	5	B	5	C	7	D		E
・身近な自然に触れる機会を用意し、季節感や豊かな感性を育む配慮をしている。	A	6	B	6	C	3	D	1	E
・子どもが意欲的に取り組める環境を用意したり、言葉をかけている。	A	3	B	6	C	7	D		E
・遊びや生活を通して、人間関係が育つよう配慮している。 (例:社会的ルール・遊びのルール・当番活動・異年齢の交流など)	A	4	B	7	C	5	D		E
・基本的な生活習慣は園児の発達を考慮し、家庭と連携して状況に応じて対応している。	A	2	B	9	C	5	D		E
・園児の発達に応じた玩具や遊具を質・量ともに適切に用意している。	A	3	B	3	C	9	D		E

保育環境

・保育環境を常に清潔に保ち、美観を大切に心地よい環境で保育が出来るように努めている。	A	3	B	8	C	6	D		E
・室内の温度、湿度、換気、照度等は園児の活動に合わせて配慮している。	A	3	B	13	C	1	D		E
・季節の草花や制作物等を飾り、保育の中で園児が季節感を感じるような配慮を行っている。	A	3	B	6	C	8	D		E
・屋外での活動の場があり、園児が安全に活動しやすい環境を整えている。	A	6	B	5	C	6	D		E
・保育者は、人的環境であることを理解し(爪を短く切る・髪型・髪色・髪が顔にかからないようきちんと結ぶなど)清潔感のある身だしなみを心がけている。	A	5	B	7	C	5	D		E

健康管理・衛生

・登園時や日常の健康観察、身体測定、健康診断を実施している。	A	6	B	10	C	1	D		E
「健康・安全や発達の確保」を図るための学校保健計画(学校保健計画・学校安全計画)を策定し、計画に基づいて生活安全指導・避難訓練・交通安全指導を実施している。	A	5	B	7	C	3	D	1	E
・乳幼児の病気やケガ・疾病予防等の情報提供を行っている。	A	6	B	7	C	3	D	1	E
・玩具、遊具等については常に衛生的に保持している。	A	3	B	7	C	7	D		E
・SIDS(乳幼児突然死症候群)や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている。	A	7	B	5	C	5	D		E

安全管理

・事故予防・感染症予防・避難訓練・自然災害等に対応出来る危機管理マニュアルがあり、訓練や園内研修の中で活用している。	A	4	B	6	C	5	D	1	E
・安全点検(園内・保育室・遊具・ヒヤリハット)を実施し、会議を通して結果や改善点を職員が共有している。	A	2	B	5	C	7	D	1	E
・緊急連絡カードの作成・関係機関との連携体制を表示にするなど緊急事態発生時への取り組みを行っている。	A	6	B	4	C	4	D	1	E

食育

・園児の発達に応じ食事の介助を適切に行い、落ち着いた環境で和やかに楽しく食事ができる環境がある。	A	5	B	9	C	3	D		E
・医師の指示のもと、アレルギー疾患をもつ子の状況に応じ、適切な対応を行っている。	A	8	B	7	C	2	D		E
・給食会議の中で意見交換し合い、連携して食育活動に取り組んでいる。	A	4	B	6	C	3	D	1	E

子育て支援(地域・社会との連携)

・様々な機会を通して、子どもの様子や出来事を伝え合い保護者との相互理解を図っている。	A	5	B	3	C	7	D		E
・保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている。	A	5	B	5	C	6	D		E
・中高生の保育体験・実習・ボランティアの受け入れに当たり、受け入れの意義や方針を理解している。	A	7	B	3	C	7	D		E
・認定こども園として子育て支援が必須であることを理解している。	A	7	B	5	C	5	D		E
・虐待マニュアルがあり、虐待の早期発見に努めている。	A	6	B	4	C	7	D		E

※数字は人数

評価

- A…理想的な状態達成できている状態 100%
- B…達成間近、取り組みなどを頑張っている状態 80~90%
- C…通常普通に行われている状態 60~80%
- D…頑張って取り組まなければいけない状態 30~60%
- E…ほとんど達成できていない状態 30%以下